

「成年後見人制度」発足して10年 高齢者や障がい者らを支援

人権擁護や財産管理など後見

NPO法人成年後見センター「もだま」

理事 浅野 和 三
相談員 園田 まさみ
さんに聞く

「成年後見制度」
この制度がいま、注目を集めています。高齢者を集めています。高齢社会に直面するわが国では、一人暮らしのお年寄りや認知症の高齢者が増えています。

◇

また高齢者に限らず知的障がい、精神障がいの悩みを抱え日常生活を過ごす人も少なくありません。この制度はこうした人達の権利を守り支援する人権擁護の制度なのです。

しかし2000年4月にできたこの制度は、だまも、この地域に介護保険制度とともに高齢社会を支える「車の両輪」として発足しました。世間の理解度は低いようです。

制度が始まって10年たちますが、利用者は少なくお年寄りを狙う詐欺事件や虐待、財産管理をめぐるトラブルが後を絶ちません。

「もだま」設立の動機はどこにあるのでしょうか。
A 社会的弱者といわれる障がい者や高齢者、障害者自立支援法や詐欺事件や虐待、財産管理をめぐるトラブルが後を絶ちません。



音楽を聞いて楽しむお年寄り達

「市民後見人」や民間の「後見人協会」などがあります。法人後見との違いは、

Q 成年後見制度には、地域住民による「市民後見人」や民間の「後見人協会」などがあります。法人後見との違いは、

A これまで親族や法律家（弁護士）が中心でしたが、養成講座などで学んだ市民が後見人として担うケースがあります。しかし専門知識の点や個人主体の活動から、その方が辞められると代替りの市民後見人を捜すという

Q 3年半の活動で、制度上などに問題点がありますか。
A 昨年4月から湖南4市の「権利擁護・成年後見制度利用支援事業」を受託していますが、4市の事業に対する取組み姿勢に格差があり、思うように事業展開が出来ない状況があります。統一されればいいのですが。

Q 制度上ではどうでしょうか。
A 昨年、横浜で開かれた世界会議で採択された▽低所得者への費用補助▽後見人の医療同意権を認める▽公的支援システムの構築の「横浜宣言」を早急に

実現してほしいものです。先進国のドイツに比べると日本は大きな遅れをとっており、後見をうけると、選挙権を失うなどの課題もあります。

Q 今後の課題についてはいかがでしょう。
A 報酬は後見人などを受任し、1年間の活動支援内容を家庭裁判所に報告した後に、裁判所が活動内容や本人の財産、後見人の専門性を勘案して報酬額を決めます。財産管理を重視した報酬額となっているようです。弁護士や司法書士らの「士」のつく職業後見人は、報酬が比較的高い傾向にあると聞いています。

社会的弱者を擁護し支援するには、弁護士会や司法書士会、社会福祉士会、NPO法人などが情報交換し、制度の充実を図らねばなりません。報酬面も含めて「横浜宣言」を実現することがまず先決でしょう。

守山市の成人式が1月10日午前10時から守山市民ホールで開かれ、615人が参加した。平成2年4月2日から同3年4月1日まで生まれた市内の対象者は764人で、これらの新成人が大人の仲間入りをした。

この日は朝から雪の舞うあいにくの空模様だったが、会場は女性の大しめ縄に無病祈る小浜町の勧請吊

守山市小浜町の新春の伝統行事「勧請吊」（かんじょうつり）が1月9日に行われ、町民の無病息災と五穀豊饒を祈った。

この神事は、町内の50歳以上の男性が、大しめ縄を手作りし町内の二つの氏神さんに奉納する珍しい行事。約800年前以上から続いているという。

午前9時、男性34人が大日堂に集い、持

ち寄った稲ワラを編みこみ、3時間後には長さ約12m、直径約15cmの大しめ縄2本を作り上げた。

大しめ縄は、まずかたぎ手によって天満宮へ奉納。ことし還暦を迎えた男性が神の依代（よりしろ）の御幣を持って先導役を務めた。伊勢音頭に合わせ「やくとせせ」の掛け声も勇ましく途中、左右に蛇行したり道端の電柱にしめ縄の端を巻き付けゆっくりと練り歩いた。

神社では、鳥居前に作られた高さ5mの左右の柱に大しめ縄をつるし、中央に「やた鏡」などの神具を供えた。このあと、東はずれの八幡宮にも大しめ縄を奉納し、一切の神事をおえた。いずれも5月5日の祭礼前までつるされる。

自治会長の中島祥晴さんは「この神事は、



神社に大しめ縄を奉納する男性達

に役かっていた。式典は国歌斉唱のあと、山田亘宏市長が「7万7千人の市民を代表して心からお祝い申し上げます。新成人となった今、大人としての役割りを自覚し地域社会の積極的な参加をお願いしたい。私たちが構成している社会は、一人では生きていけない互いに助け合い、尊重しあうて発展させなければならぬ。そのため若い力を活用し、新しい発想と

今までは1月11日に行っていたが、しめ縄作りなど人手が集まらず前後の日曜日に変更した」といい、また「以前はモチワラが決まりだったが、栽培農家が減ってモチ以外のワラに変えた」という。

守山でも「守山学園」に伊達直人名で、文具など段ボール一箱分や現金一万円や文具などの寄贈があった。

すこやかフォーラム6日エルセンター

守山市は2月6日午前9時半から勝部2丁目のエルセンターで『第2回すこやかまちづくりフォーラム』を開く。

フォーラムでは、行動プランの内容説明や京都大学医学部公衆衛生学教室准教授の里村一成氏による講演、人形劇、桂三風さんの健康落語がある。

問い合わせは、守山市福祉健康センター内すこやか生活課

TEL 581-0201

女性に着物姿が目立つ新成人

の着物姿が目立ち華やいだふん囲気。守山和装振興会の女性の「振り袖お直し隊」も繰り出し、着物の乱れなど

に「この神事は、

すこやか生活課

旬の話

女性に着物姿が目立つ新成人

の着物姿が目立ち華やいだふん囲気。守山和装振興会の女性の「振り袖お直し隊」も繰り出し、着物の乱れなど

に「この神事は、

すこやか生活課

問い合わせは、守山市福祉健康センター内すこやか生活課

TEL 581-0201

女性に着物姿が目立つ新成人

の着物姿が目立ち華やいだふん囲気。守山和装振興会の女性の「振り袖お直し隊」も繰り出し、着物の乱れなど

に「この神事は、

すこやか生活課

問い合わせは、守山市福祉健康センター内すこやか生活課

TEL 581-0201